



思いを込めて放流します



左から、昭之助さん、キサさん。

**ふ** 化を成功させて、大きな稚魚を持参したのは、関本昭之助さん(裏通町)とキサさんのご夫婦。参加したきつかけは？

「釣りが趣味なので、稚魚の放流を知って、ぜひ参加したいと思っただ」と昭之助さん。「以前熱帯魚を飼ってたんですけど、死んでしまって。」

水槽とかもあるし、お話を聞いて参加しようかと思いましたが、いつペ

んやったら病み付きになりました(笑)。6年前から卵をふ化させてますけど、最初の年は、

温度管理が悪くて卵が全部死んでしまっただけです。次の年には、

何度か事務局長の佐藤さんとこに通って教わりました。一生懸命に温度管理をしていたら、次の年にはう

まくいきました。今年は結構大きくなって、5センチ

ぐらいにもなっただけです。一番大きかったかもとキサさん

何か秘密が？「うちの水が良いからだ。井戸水なんだけど、以前、エビが出てきたことがあった」と昭之助さん。「このまま大きくなるまで水槽で飼っていらればいいのに。そしてらごちそうしてあげるよ(笑)」。ハイッ、そのときには、ぜひ呼んでください。

**親** 子で参加していたのは、瓜田夕希さん(桜町)、華奈さん、温大くん。子供が幼稚園で参加していましたから、私たちが趣味なので、海や川を守りたいという気持ちは前からありました。参加してみても、ますますその気持ちは強くなりまして」と夕希さん。「家族そろって、釣りに行ってるんですよ。釣針にエサを付けるのと、釣った魚を針からはずすのは、お父さんをお願いしてます(笑)」

とは、華奈さん。「小さなお魚さんかわいかったし、今日は楽しかった」と温大くん。ご家族そろって釣りに出かけるなんて、とっても楽しそう。でも、足元には気を付けてね。

**た** くさんのサケの稚魚は、人々の思いを知ってか知らずか、元気に川を下って行きました。きつとまた大館の長木川に戻って来るんだよ。

では、次回もあってグッド。



左から、夕希さん、温大くん、華奈さん

歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あつてグッド

市民の皆さんが  
たくさん登場

これまでの  
登場者数 **507人**  
**82,149人**  
(H20.4.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。

## 募集

ご町内でのイベントをお知らせください。取材に伺います。広報広聴係 43・7025(内線258)